



サイエンスアゴラ2013

JST 科学コミュニケーションセンター主催イベント

伝わりすぎて、ごめんなさい。

「科学技術のあたらしい伝えかた」

日時 11月10日(日) 13時~14時40分 / 場所 日本科学未来館 7階 みらいCANホール

東西のプレゼン・モンスターがサイエンスアゴラに集結。
古今とりあわせた多様なスタイルによる最高のエンターテイメント。
眠りを誘うプレゼンたちよ、さようなら。

プレゼンター

福地 健太郎 (ニコニコ学会β、明治大学 准教授)

齊田 智明 (ブリティッシュ・カウンシル プロジェクトマネージャー)

永山 國昭 (生理学研究所 特任教授、英国王立研究所 金曜講話演者)

Patrick Newell (TEDxTokyo co-founder)

主催 ● JST 科学コミュニケーションセンター (CSC)

ファシリテーター ● 佐倉 統 (JST CSCフェロー、東京大学大学院 教授)

ニコニコ生放送にてライブ配信！
<http://live.nicovideo.jp/>



科学技術をめぐるさまざまな課題をみんなで話し合うワークショップ。
フューチャーセッション、グラフィックファシリテーションから
都市計画のプロまで、豊かで多様な対話の場をご紹介します。

- WS*1 「つくるコミュニケーション『最上の問い』セッション」
- WS*2 「つくるコミュニケーション『自分ゴトの問い』セッション」
- WS*3 「ポスト3・11の科学コミュニケーションを問う」
- WS*4 「サイエンスアゴラのみらい」※サイエンスアゴラ出展者限定
- WS*5 「科学屋台 ～直接科学に会いにいこう～」
- WS*6 「情報の救急箱としてのミドルメディアは可能か」
- WS*7 「のぞく かがく ～あなたの見てない、いつもの世界～」

主催 ● JST 科学コミュニケーションセンター (CSC)

オーガナイザー ● 平川 秀幸 (JST CSC フェロー、大阪大学 准教授)

● 田原 敬一郎 (JST CSC アソシエイトフェロー、公益財団法人 未来工学研究所 主任研究員)



日本人は対話が苦手ですって？
ご冗談でしょう。

サイエンスアゴラ2013
JST 科学コミュニケーションセンター主催イベント

いいんじゃない？ 話してみれば。

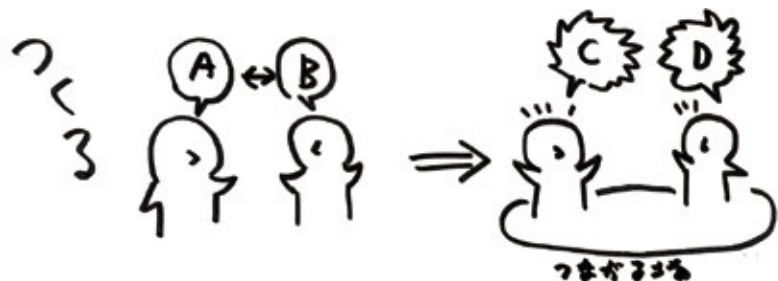
「みんなでつくる7連続ワークショップ」

日時 11月9日(土)・10日(日) / 場所 日本科学未来館 7階 イノベーションホール

いいんじゃない？ 話してみれば。

「みんなでつくる7連続ワークショップ」

サイエンスアゴラ2013 JST 科学コミュニケーションセンター(CSC)主催イベント



●場所 日本科学未来館 7階 イノベーションホール

11/9
(土)

10:20~12:00 サイエンスアゴラ2013 開幕セッション
WS1 「つくるコミュニケーション『最上の問い』セッション」
 主催: CSC ファシリテーション: 株式会社 フューチャーセッションズ

13:00~14:30
WS2 「つくるコミュニケーション『自分ゴトの問い』セッション」
 主催: CSC ファシリテーション: 株式会社 フューチャーセッションズ

15:30~17:00
WS3 「ポスト3・11の科学コミュニケーションを問う」
 主催: CSC 後援: 科学技術社会論学会

17:30~19:30
WS4 「サイエンスアゴラのみらい」 ※サイエンスアゴラ出展者限定
 主催: CSC
 ファシリテーション: 株式会社 黒崎事務所、グラフィックファシリテーター® やまざき ゆにこ

11/10
(日)

10:30~12:00
WS5 「科学屋台 ~直接科学に会いにいこう~」
 主催: 「つくる、つながる、つかう」プロジェクト、CSC
 共催: 総合研究大学院大学 学融合推進センター

13:00~14:30
WS6 「情報の救急箱としてのミドルメディアは可能か」
 主催: ミドルメディア実行委員会、CSC (渡辺 政隆 フェロー、筑波大学 教授)

15:30~17:00
WS7 「のぞく かがく~あなたの見てない、いつもの世界~」
 主催: 総合研究大学院大学 学融合推進センター、CSC

主催: JST 科学コミュニケーションセンター (CSC)
 オーガナイザー: 平川 秀幸 (JST CSC フェロー、大阪大学 准教授)
 田原 敬一郎 (JST CSC アソシエイトフェロー、公益財団法人 未来工学研究所 主任研究員)

※参加は、事前登録制です(当日空きがあれば参加可能です)。
 詳しくは、CSCホームページ (<http://www.jst.go.jp/csc/>) をご覧ください。

伝わりすぎて、ごめんなさい。

「科学技術のあたらしい伝えかた」

サイエンスアゴラ2013 JST 科学コミュニケーションセンター(CSC)主催イベント

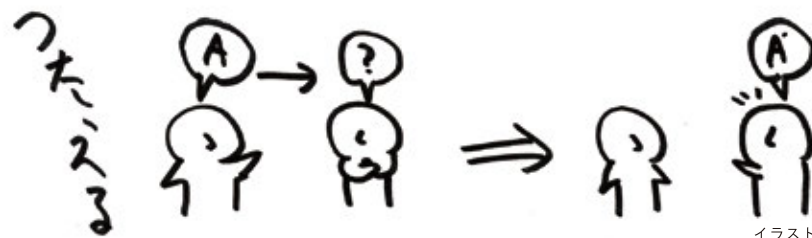


イラスト: 川本 思心

●場所 日本科学未来館 7階 みらいCANホール
 ●日時 11月10日(日) 13時~14時40分

プレゼンテーション (15分×4)

福地 健太郎 (ニコニコ学会β、明治大学 准教授)
 「研究100連発」

齊田 智明 (ブリティッシュ・カウンシル プロジェクトマネージャー)
 「英国クリスマス・レクチャーにみるサイエンス・コミュニケーション
 —主催者からみた問題点と解決法」

永山 國昭 (生理学研究所 特任教授、英国王立研究所 金曜講話演者)
 「スマホ顕微鏡がひらくマイクロ世界」

Patrick Newell (TEDxTokyo co-founder) ※英語、同時通訳なし。
 「How to make 1+1=11」

ディスカッション (30分)

ファシリテーター: 佐倉 統 (JST CSC フェロー、東京大学大学院 教授)

司会: 角林 元子 (JST CSC、一般社団法人 サイエンス・メディア・センター)
 主催: JST 科学コミュニケーションセンター (CSC)
 協力: 株式会社 乃村工藝社、クロスコ 株式会社

※参加は、事前登録不要です(定員250名)。

ニコニコ生放送 (<http://live.nicovideo.jp/>) にてライブ配信します。

連絡先: JST 科学コミュニケーションセンター (CSC) 企画・研究担当
 E-mail: csc@jst.go.jp TEL: 03-5214-7625